

大阪府済生会茨木病院で行っている下記の人を対象とする医学系研究について、情報公開しています。これらの研究の利用目的や方法等についてお知りになりたい場合、これらの研究への試料・情報利用についてご了承できない場合等、お問い合わせがありましたら研究責任者または担当者にご連絡ください。ただし、他の方の個人情報や研究の知的財産に関わること等は、お答えできないこともありますのでご了承ください。

研究課題名	第二回本邦における気胸治療の実態調査：多施設共同後方視的研究
当院の診療科・研究責任者及び研究分担者	呼吸器内科 岡本翔一
他の研究機関	前橋赤十字病院
本研究の目的・利用方法	呼吸器領域において、原発性自然気胸、続発性自然気胸は遭遇する頻度が多い疾患ですが、その治療内容は施設毎によって異なり、各々の病態に応じた適切な治療法が確立されているとは言い難い状況にあります。この理由の一つとして、気胸に対する診療の実態が不明確であることが挙げられます。 日本気胸・嚢胞性肺疾患学会では以上のような状況を鑑み、ガイドラインや臨床研究のコントロールに役立つデータベースを構築する必要性を認識しており、学術委員会を中心に2019年4月1日から2020年3月31日の間に入院症例の原発性自然気胸、続発性自然気胸の実態調査を施行しました。今回、上記実態調査から5年が経過し、改めて本邦の気胸治療の実態を把握する必要があると考え、今回の研究を立案した次第です。
研究期間	2024年4月1日から2025年3月31日
研究の方法（対象となる方）	気胸と診断されて入院治療が施行された患者さん、もしくは他疾患で入院中の場合は同一入院期間内に気胸に対する治療が施行された患者さん
研究の方法（利用する情報）	患者さんの背景や疾患情報、治療法、退院時の転帰
使用する試料・情報の他機関 への授受	あります。個人情報とは関係ない研究用IDを付して、郵送あるいは電子的配信で行います。
お問い合わせ先	研究への利用を拒否する場合などの連絡先 【電話】072-622-8651 【担当者】呼吸器内科 岡本翔一
備考	